

一般質問

白石
議員

○河川の整備状況について

質 市内にどのような河川がありますか。

建設課長 2級河川10本、準用河川16本と普通河川164本があります。

質 飲料水、農業用灌漑用水及び消防水利の利水の状況、水産動物の増殖の状況について伺います。

各関係課長 飲料水の1日当たり認可水量は、上水道が1万立法メートル、簡易水道が770、工業用水道が1万7千です。灌漑用水の取水堰は、2級河川で75か所、準用河川で49か所設けられております。また、消防法に基づき河川は消防水利と指定されております。水産動物の増殖に関しては、アユ、フナ等の魚類やモクズガニの放流と餌料投入を行っております。

質 河川の環境保護について伺います。

市民生活課長 環境基本法に定められた水質管理を行っています。

質 治水に係る河川の整備計画について伺います。

建設課長 現在は整備計画を定めていません。

質 環境保全について児童生徒にどんな教育、指導が行われていますか。

学校教育課長 ごみを捨ててはなら

ないことや生活排水と川の汚濁について、また、河川の清掃作業や水生生物の観察などの学習を行っています。

質 蜚が飛ぶようなきれいな川にしようという取り組みが行われています。生活の中の川を見直して、エビやメダカなどが生息する小川を取り戻せるようにとの思いがあります。市長の感想を伺いたい。

市長 河川の大切さをもう一度認識し、今後も清らかな水が保たれるよう、環境を保全していかねければと思っております。

○旧大崎小学校、田代小学校の廃校に伴う施設及び跡地の利活用について

質 統廃合1年を過ぎて、児童にとつてよかったのか率直な思いをお聞かせください。

学校教育課長 全ての学年で複式学級が解消され、学習面での教育環境が整い、生活面でも社会性が育成しやすい環境になったと考えております。

質 地域にとつて学校はコミュニケーションの中心的役割を果たしてきました。鉄筋の建物、記念碑や遊具が残されたままです。市長はどのように感じますか。また、未だに行政財産です。地域と協議していくためには活用の基準を示すべきだと思います。

市長 地元のご意見を頂きながら、跡地の有効活用ができるだけ早く図られるように取り組んでまいります。

一般質問

森田
議員

○松浦市役所職員、正・臨時職員の実態とあり方について

質 合併時の人口約2万7千人から現在は約2万4千人と、10年間で3千人が減少しています。合併時と現在の市の正職員数と臨時職員数をお知らせください。

政策企画課長 消防職員を除く職員数で、合併直後の正職員が442名、臨時職員が196名で、現在数は正職員が340名、臨時職員が234名となっております。

質 職員で市外在住者の数をお聞きます。

政策企画課長 正職員の内69名が、臨時職員の内14名が市外在住者です。

質 いろいろと事情はあるかと思いますが、できれば市内に住んで頂いて税金も市に収めて頂きたいと思う。

公務員は、入庁しますと退職するまで段階的に給与もボーナスも上がり退職時には高額な退職金が支給されます。民間とは差があり、市民感情はますます募るばかりだと私は思います。市長初め職員の給与については見直しが必要だと思いますが見解を伺います。

副市長 地方公共団体の給与に関し

ては、国家公務員との比較が行われ、松浦市は国を100とした場合99と、国家公務員よりも低い水準に抑えています。県下13市の一般職員の平均月額で見ますと、13市の内の8番目に位置します。同様に市長、副市長の給与を見ますと、市長が10番目、副市長が12番目の位置にあります。県内を比較しましても、本市職員が高い位置にあるとは言えません。

○鷹ふぐバル松浦について

質 アンテナショップ鷹ふぐバル松浦に要する1年間の経費は幾らですか。開設後4年を経過していますがこの間の経費は幾らですか。

商工観光課長 管理運営を民間会社に委託しており、委託料は年間1千900万円です。4年間の合計で約7千700万円となっております。

質 福岡事務所の経費は幾らですか。

商工観光課長 21年7月の開設以降、これまでの合計は約490万円となっております。

質 鷹ふぐバル松浦の委託契約期間は来年3月末ですが、今後の見解をお示しください。

市長 福岡都市圏の活力を松浦市の活性化に生かしていくことを目的に取り組んできましたが、一定の成果があったと思っています。福岡市の方にインターネットや街頭でのアンケート調査を行い、その検証を踏まえて今後どのようにするか判断いたします。